

指導者の方へ

◆「自分のことノート 作文練習帳 ー自分のことを自分の言葉でー」を使った日本語指導の目的

文部科学省の『キャリア教育推進の手引ー児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てるためにー』（平成 18 年）によれば、中学校における職業的(進路) 発達 の段階は「現実的探索と暫定的選択の時期」とされ、職業的(進路) 発達課題は「肯定的自己理解と自己有用感の獲得」「興味・関心等に基づく勤労観・職業観の形成」「進路計画の立案と暫定的選択」「生き方や進路に関する現実的探索」が挙げられています。学校現場では、育成すべき諸能力（人間関係形成能力、情報活用能力、将来設計能力、意思決定能力）を考慮した多様な取り組みがなされています。

しかし、外国人であるという社会的なハンディや日本語のハンディから、在籍学級でのキャリア教育の活動への参加が難しい外国人生徒も多いのが現状です。この教材は、日本語理解力が限定的な外国人生徒を対象とし、「自分のこと」に関する語彙や表現を増やすことで、対人関係や自尊感情を高め、学級でのキャリア教育に主体的に参加できることを願って作成しました。進路や職業の選択で悩み迷うことの多い外国人生徒に対し、日本語指導を通じてキャリア・カウンセリング的な支援を行うことも、中学生段階では重要なことです。

この教材ではルーツや家族のこと等、個人的な情報を扱うテーマがあります。指導にあたっては対象の生徒の様々な事情や心情に十分配慮をして下さい。言うまでもなく、どのような場であっても、生徒が「自分のこと」を語ることで傷ついたりしないよう、指導者は細心の注意を払いながら指導をする必要があります。

◆指導について

1. 対象は、中学校 1 年～3 年までの全学年の日本語が限定的な外国人生徒です。中学 1，2 年生には在籍学級でのキャリア教育の取り組み前に、事前学習として指導に活用することができます。3 年生には受験作文や面接指導の一助としての活用ができます。
2. テキスト（自分のことノート）は、課毎に基本テーマがあり、そのテーマに沿った表現や語彙を学ぶことができるように作成してあります。
各課は、さらに 3 部（①～③）から構成されており、
①は、そのテーマについて「話す」「調べる」「まとめる」など、「書く」前段階の指導内容です。
 - ・ 作文を書くための材料として、いくつかのアンケートを載せています。インタビューのように使っていただき、そのテーマについて沢山話ができると良いと思います。
 - ・ この指導前に必ず「日本語ー母語辞書」の使い方指導を行い、「生徒本人が分からない語彙を調べる」という活動をさせてください（情報活用能力）。分からないことを自分で調べる方法が身に付かないと、在籍学級での学習に自立的に参加することは難しいでしょう。②は、短いモデル文を「読む」活動です。外国人生徒の状況に配慮したモデル文を載せました。構成要素を入れ換える代入練習も可能ですので、インタビューやスピーチ等を行ってください。
③は、そのテーマに沿って、「作文を書く」活動です。
3. 各課はモジュールで学べるようになっており、指導時間が少なく、系統立てて継続的に指導することが難しい巡回型の日本語指導や地域の日本語教室では、単発の作文指導にも使うこともできます。
4. 到達目標は、全課が終了した時点で、400～800 字程度の作文が自分で書けることです。

◆「自分のことノート」の内容とキャリア教育に関連する領域・態度・能力

	テーマ	★テーマについて話したり書いたりするとき、よく使われる表現 [語彙]	キャリア教育の関連する 領域・[態度・能力]
1	生まれてから、 今までのこと	★「私の名前は、～です。」 [語彙]生年月日、来日、出身国、出身地、入学、卒業	肯定的自己理解
2	僕・私の言葉	★「ポルトガル語でスピーチをすることができます。」 ・手段を表す助詞「で」 ・「動詞の辞書形＋こと」＋できます [語彙]テレビ、歌、気持ち、スピーチ、新聞、メール、作文、旅行	自己有用感の獲得
3	日本語	★「日本語を覚えるために、毎日宿題をしています。」 ・目的を示す。「動詞の辞書形＋ために」 [語彙]宿題、辞書、国際交流協会	生き方の探索 [意思決定能力]
4	得意な教科、 不得意な教科	★「どうして不得意かというと、計算が難しいからです。」 ・質問の形で主題を出し、「というと」で受けて答える。 [語彙]教科、得意、不得意、苦手、理由	肯定的な自己理解
5	趣味・特技・ 資格	[語彙]趣味、特技、資格、読書、料理、映画鑑賞、コンピュータ	肯定的な自己理解
6	長所・短所	★「Aさんの長所は、やさしいところです。」 [語彙]長所、短所、明るい、おもしろい、やさしい、親切、努力家、 行動的、積極的、慎重、責任感 など	肯定的な自己理解 [人間関係形成能力]
7	休日の過ごし方	★「スパーへ買い物に行きます。」 ・目的の場所の「へ」、目的の行動の「に」 [語彙]休日、親戚、買い物、外出 など	肯定的な自己理解
8	部活動	[語彙]部活動、野球、卓球、陸上、吹奏楽、合唱、書道、美術 など	自己有用感の獲得
9	中学校生活で一 番印象にのこっ ていること	[語彙]印象、体育祭、文化祭、合唱コンクール、野外活動、職業体験 学習、修学旅行、委員会活動、クラスマッチ、日本語スピーチ コンテスト など	興味・関心に基づく勤 労感の形成
10	将来のこと	★「20才の私は、保育士をしています。」 [語彙]将来、職業、就職、進学、保育士、看護師、歌手、美容師、通 訳、会社員、技術者、アナウンサー、パティシエ、モデル、高 校、専門学校、短大、大学 など	暫定的な進路選択 [情報活用能力] [将来設計能力]
11	進学（高校・専 門学校調べ）	★「～したいと思っています。」 [語彙]進学、学科、場所、通学方法、通学時間、抱負、志望、動機	進路計画の立案
12	僕・私の国	[語彙]人口、面積、首都、産業、驚く	肯定的な自己理解

制作者：築樋博子
発行：2011年10月